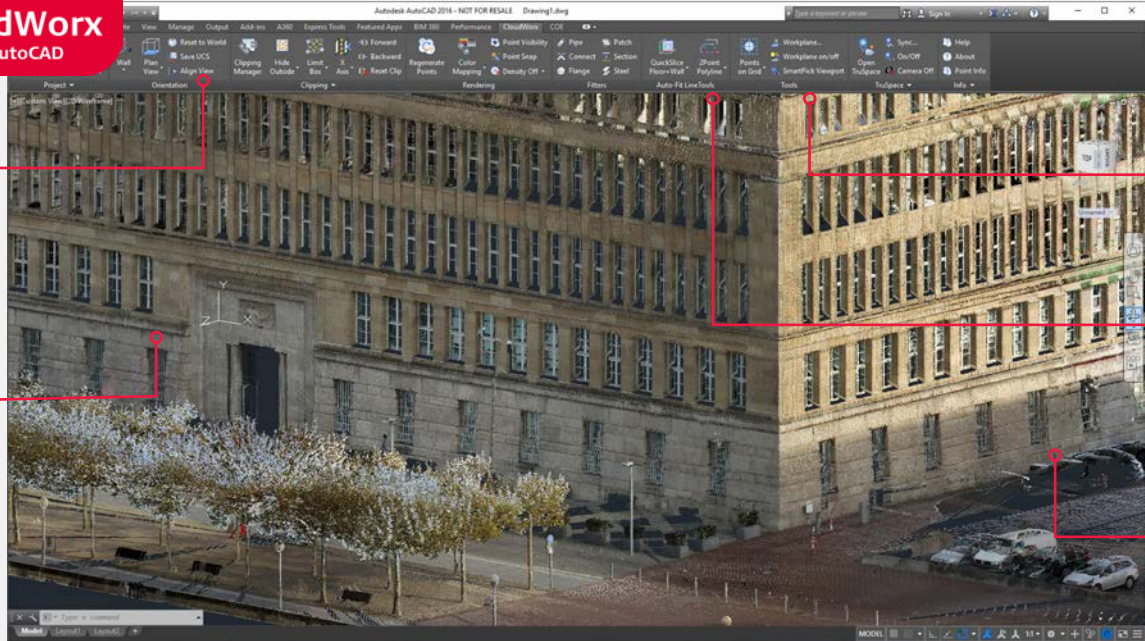


Leica CloudWorx for AutoCAD

点群処理用プラグイン・ソフトウェア



ユーザー座標系 (UCS) をサポートする直感的なツール群

壁面や床面にユーザー座標系を自動設定

オブジェクトスナップ (OSNAPS) と同様に操作可能な点群スナップツール (最高点/最低点など)

新しいクイックスライスツールと自動ポリラインツール

Leica JetStream のオプションで無限のデータを即座に読み込み

建築物、プラント、土木など、さまざまな 2D/3D プロジェクトのアズビルト・スキャンデータの効率的な管理、表示、処理を実現

Leica CloudWorx for AutoCAD は、AutoCAD 内で直接アズビルト点群データを使用するための最も効率的で一般的なプラグイン・ソフトウェアです。

日頃使い慣れた AutoCAD インターフェイスとツールを使用するため、ユーザーは短時間でスキャンデータの編集作業を学習することができます。Leica CloudWorx は、高速な Leica Cyclone もしくは JetStream 点群エンジンを使って、通常の CAD 設計と同じ感覚で大容量の点群データセットを効率的に可視化し処理することができます。高精度の点群データを利用して、2D/3D のアズビルトデータの生成や、既存設計図との対比チェック、重要な建築や製造ラインの品質管理や品質保証など、様々な操作を AutoCAD 内で実行することができます。

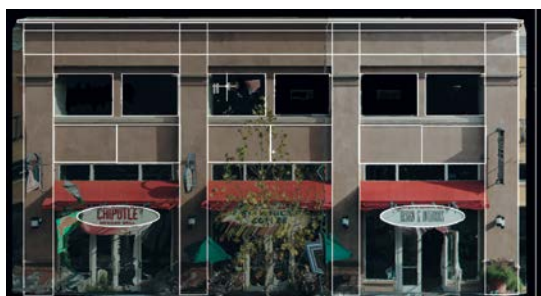
AutoCAD 点群データのプラグインを使用する時、ユーザーはしばしば点群データの操作性に困難を感じていました。しかし、CloudWorx の提供する 2 つの方法で、その問題は解決することができます。1 つ目の選択肢として、CloudWorx の TruSpace ビューウィンドウのデータを使用します。この直感的なパノラマビューウィンドウでは、点群が何を表わしているかをよりよく「確かめる」ことができ、AutoCAD の表示エリアに移動させた点群をより見やすく視覚化することができます。2 つ目の選択肢として、ライカジオシステムズの JetStream 点群エンジンを使用

します。他にはない極めて高い生産性と、より高い信頼性を確保した点群エンジンにより、全点群データの常時および瞬時の読み込みと、連続的なレンダリング処理により、タイムラグや「再生成」の心配がなくなりました。数十億の点データでさえ処理することができます。

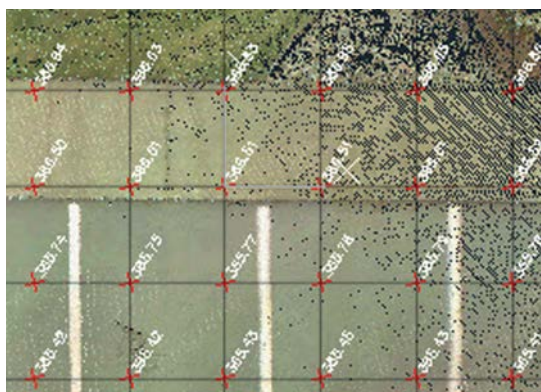
機能と利点

- オルソ画像ツールで GeoTIFF、PNG、JPEG、GIF および BMP 画像を作成
- フロアフラットツール/フロアレベルツールにより床面の状況を ASTM1155 標準レポートにて作成
- JetStream 体験ツールによる JetStream の性能確認
- クイックスライスツール - 点群を自由にスライスして方向を決定し、UCS を壁や床に合わせる
- フィットtingツール - 鉄骨材、フランジ、配管の 3D モデル作成に加え、生成した断面図に対する 2D のポリライン描画
- 自動配管フィット - インテリジェントなアズビルト情報を AutoPLANT、CADWorx 他に提供
- ポリラインフィットツール - 選択した 1、2、または 3 つの点間で、2D ラインと円弧を点群データに素早く適合、クイックスライスツールと合わせて、2D ライン編集を使いやすい操作で素早く作成
- Cyclone、JetStream、または ReCap データソースであっても利活用
- 点群への UCS 自動位置合わせ
- スマートピックによりグリッド上で任意の点を選択
- 日本語、英語、ドイツ語その他をサポート

Leica CloudWorx for AutoCAD



CloudWorx のコマンド群によって点群追跡の処理を簡素化し、ビルのリノベーションなどで使用される空間的に正しい 2D/3D のワイヤ・フレームの作成や、モデル作成をサポート



スマートピックツールは TIN メッシュの生成の際使用されることが多い COGO ポイントの生成をサポートする生産性の高い自動計測ツールです

点群表示の制御

操作性の高いツールで点群データ内の必要な領域を迅速に定義して表示し、その後は隠すことでより分かりやすくデータを表示します。壁やユーザー自身が設定するカットプレーン、スライス、3D リミットボックスを使用することで、2D/3D で素早く作業することができます。

建造物の高精度な文書化

点群スライス機能によって、平面図や標高図の生成は容易です。2D ライン、ポリライン、円弧を点群にフィットさせることでより高精度な結果を導きます。点群の横断面も直接表示できるので、精度の高い成果品を提供し、プロジェクトのサイクルタイムを短縮します。

アズビルト・モデル

配管フィッティングツール、鋼フィッティングツール、フランジフィッティングツールにより、AutoPLANT、CADWorx などでも活用できる点群に最もフィットする高精度のアズビルト 3D モデルや配管を生成することができ、オブジェクト毎の手動モデリング作業の負担がなくなります。

部品・装置のレトロフィットプロジェクト

既存設備への部品設計や更新計画では、レーザースキャンの精度と正確さを活かし、CloudWorx を使用してアズビルト情報と重ねることで干渉のリスクを確認することができます。点群がもたらす比類ない詳細な情報から、エンジニアは高精度で包括的な情報を基にして 2D/3D の設計図を作製することができ、プロジェクトの様々な段階で時間とコストの節約を実現します。

土木・建築アプリケーション

Leica CloudWorx は Autodesk Land Desktop や Autodesk Civil 3D と統合され、土木設計プロジェクト向けソリューションを提供します - 交通インフラ、土地開発、橋梁モデルなどです。測定された点群の任意の点から 3D 座標を抽出して表示し、地面を抽出して地形モデルを作成することも可能です。

複数のバージョンと言語に対応

Leica CloudWorx for AutoCAD は Basic もしくは Pro バージョンが利用可能で、言語も選択できます。詳しくは Leica CloudWorx の仕様をご覧ください。

LEICA CLOUDWORX FOR AUTOCAD*		最小要件	推奨要件
大規模点群処理	3D リミットボックス、スライス、膨大なデータセットの視覚化 Cyclone または JetStream Database テクノロジーによる、高速で効率的な点群管理	プロセッサ: デュアルコアプロセッサ 2 GHz 以上 RAM: 2 GB (Windows VISTA または Windows 7 4GB) ハードディスク: 40 GB ディスプレイおよびグラフィック: SVGA または OpenGL アクセラレイテッド・グラフィックカード (最新ドライバ) 対応 OS: Windows 7 (32/64 ビット), Windows 8 および 8.1 (64 ビット), Windows 10 (64 ビット) ファイルシステム: NTFS 対応 AutoCAD バージョン: AutoCAD, Civil3D, Map3D 2010 - 2018 RCP データ: AutoCAD, Civil 3D, Map3D 2015 以降	プロセッサ: ハイパースレッディング・テクノロジー搭載クワッドコアプロセッサ 3.0 GHz 以上 RAM: 32 GB 以上の 64 ビット OS ハードディスク: 500 GB SSD ドライブ 大型プロジェクト用 HDD (オプション): RAID 5, 6, または 10 SATA/SAS ドライブ ディスプレイ: Nvidia GeForce 680 または ATI 7850 以上、メモリ 2 GB 以上 OS: Microsoft Windows 7, 64 ビット ファイルシステム: NTFS
レンダリング	グラフィックによるディテールレベル (LOD), "シングルピック" 点群密度の制御		
ビジュアル管理	反射強度、スキャナーより取得された現実の配色 TruSpace パノラミックビューワ - キープランからビューポイントを選択 - TruSpace から CAD ビューポイントを移動 - TruSpace のシングルピックから CAD のクイックリミットボックス - TruSpace から CAD コマンドへ選択した点を送信 - 背景画像を含む リミットボックス、スライス、カットプレーン		
測定	3D 座標、ポイントトゥポイント、ポイントトゥデザイン		
モデリング	パイプモデリング: フェンス内側の点のフィット、ピック点からのモデル生成、 選択点からパイプをモデル生成、パイプの繋ぎ合わせ 平面サーフェス (パッチ) のモデリング: 2D 最適フィット、ポリライン、円弧、 Steel Fitter, Flange Fitter およびタイポイント位置ツール		
干渉チェック	点群および衝突管理データベースシステムで設計図の潜在的な干渉をチェック		
CloudWorx の互換性	CloudWorx for AutoCAD は CloudWorx Ultimate License と互換性があります		

Windows は Microsoft Corporation の登録商標または商標です。
その他の商標、製品名はすべて各社の登録商標です。

* 詳しくは Leica Cyclone および Leica CloudWorx の仕様をご覧ください。

イラスト、説明、技術データは変更されることがあります。無断複写・複製・転載を禁じます。
Copyright Leica Geosystems AG, Heerbrugg, Switzerland, 2016. 878395ja - 11.17

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-4925
leica-geosystems.com

- when it has to be right

Leica
Geosystems